

行動科学

科目到達目標: Team-based learning (TBL) によるケーススタディーを通して、人の行動と心理について考え、医療人として必要な行動科学の基礎を学修する。

科目責任者(所属): 中野 俊也(医学教育学)

連絡先: E-mail: nakano@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	11/11(月)	3	122	オリエンテーション	中野 俊也	医学教育学	行動科学を学ぶことの意義を考える。Team-based learning (TBL) の目的と方法を理解する。	人の行動と心理、能動的学習(active learning)、課題探求能力、問題解決能力、生涯学習
4	11/25(月)	1	122	講義「人の行動と心理」(1)	角南 なおみ	医学教育学	医療人に必要な行動科学の基礎的事項について理解する。	人の行動、行動の成り立ち、動機付け、ストレス、対人関係とコミュニケーション
8	11/25(月)	3	122	TBL第1回「患者教育」(1)	中野 俊也	医学教育学	患者教育に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	医師・患者関係の構築、患者の健康問題の評価
9	11/25(月)	4	122	TBL第1回「患者教育」(2)	中野 俊也	医学教育学	患者教育に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	患者の健康問題のマネジメント(教育、調整、動機付け)、行動変容
5	12/2(月)	1	122	講義「人の行動と心理」(2)	角南 なおみ	医学教育学	医療人に必要な行動科学の基礎的事項について理解する。	生涯発達、個人差、行動変容における理論と技法(認知行動療法)
6	12/2(月)	3	122	TBL第2回「緩和医療」(1)	吉本 美和	医学教育学 (非常勤講師)	緩和医療に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	終末期の定義、終末期医療ガイドライン
7	12/2(月)	4	122	TBL第2回「緩和医療」(2)	吉本 美和	医学教育学 (非常勤講師)	緩和医療に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	治療のやめどき、死に方(生き方)の選択、患者の幸福
12	12/9(月)	3	122	TBL第3回「地域医療における患者・医師関係」(1)	井上 和興	地域医療学	地域医療における患者・医師関係に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	地域医療、地域で診察する意味、異文化理解
13	12/9(月)	4	122	TBL第3回「地域医療における患者・医師関係」(2)	井上 和興	地域医療学	地域医療における患者・医師関係に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	地域医療、地域で診察する意味、異文化理解
10	12/16(月)	3	122	TBL第4回「脳死と臓器移植」(1)	牛島 愛	医学教育学 (非常勤講師)	脳死と臓器移植に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	臓器移植法、意思表示、脳死診断の意義
11	12/16(月)	4	122	TBL第4回「脳死と臓器移植」(2)	牛島 愛	医学教育学 (非常勤講師)	脳死と臓器移植に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	ドナー、レシピエント、4つの権利と4つの立場
2	12/23(月)	3	122	TBL第5回「患者の意志決定」(1)	中野 俊也	医学教育学	患者の意志決定に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	医の倫理と生命倫理、医師の責務と裁量権
3	12/23(月)	4	122	TBL第5回「患者の意志決定」(2)	中野 俊也	医学教育学	患者の意志決定に関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	患者中心の視点、患者の自己決定権、リビングウィル
14	1/6(月)	3	122	TBL第6回「インフォームド・コンセント」(1)	谷口 雄司	胸部外科 診療科群	インフォームド・コンセントに関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	説明・理解・合意、医療法、医師の説明義務
15	1/6(月)	4	122	TBL第6回「インフォームド・コンセント」(2)	谷口 雄司	胸部外科 診療科群	インフォームド・コンセントに関するケーススタディーを通して、人の行動と心理について学び、考える。	患者の自由意志、患者の自己決定権、インフォームド・アセント

教育グランドデザインとの関連: 2、3、6、7 学生授与の方針(全学)との関連: 1、2、3、4 学位授与の方針(医学科)との関連: 1、2、3、5

授業レベル: 2

評価: 予習内容に関する「準備確認テスト(iRAT、tRAT)」

グループ発表に対する評価

レポート

学生間ピア評価

実務経験との関連: 医療現場で活動している教員等が自らの現場でのケースをテーマとして提示し、TBLを行う。

注意: 全出席であることを単位認定の条件とする。